夕刊
新京日日新聞
定價 一部金三錢 一箇月金八十五錢
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四丁目一番地
發行人 十河泰彦 編輯人 本松男 印刷人 谷一郎

地方治安維持の爲め 軍、警と協力

各縣參事官の偉大な功績

日滿兩軍及警察機關が全滿各地に駐屯して高粱繁茂期警戒に萬全を期してゐるが、これに並行して行政指導官たる各縣參事官が中央治安維持會の根本方針に則り、陰に陽に軍及警察を助けて滿洲國治安維持のため軍、警と協力萬死を顧ず奮闘しつゝあり、治安維持に非常な貢獻をしてゐることは見逃すことは出來ぬ、殊に奧地僻陬の縣城等は或は數十戶の人家があるのみで唯一人の參事官が幾多の不便を顧ず死を以てこれが指導の任に當つてゐる等實に涙ぐましいものがある

ポーランドで日本領事常駐を希望

ヤ公使通商局長を訪問提議

〔東京四日發國通〕ポーランド代理公使ヤブジエフスキー氏は四日外務省に來栖通商局長を訪問し、日本及ポーランドの通商關係の緊密化に就き懇談し、ポーランド唯一の開港グディニアに日本の領事又は名譽領事の駐在が必要なる旨力說した

九年度よりの増税は尚早と藏相漏らす

〔東京四日發國通〕大藏省では稅制改正準備委員會が增稅計畫其他下調査を一應終へたので四日午後藏相官邸に高橋藏相以下關係官參集、中島主稅局長より委員會の下調査の內容報告、今後の調査方針を協議の結果、高橋藏相としては今日の財界の現狀より推して委員會の研究せる如き增稅計畫は時期尚早で、其時期ない旨意見を述べ九年度より增稅することは差控へるべきだとして、委員會に對しては將來に於ける增稅計畫を立案すべきやう指示し、高橋藏相の心境も再び變化したやうに思はれるが、增稅問題は既に前議會以來政治上の重大問題となり居り今後の政治的推移注目さる

六月の綿絲製產高 五月より四千梱增加

〔東京四日發國通〕紡聯調査六月中の綿絲製產高二十五萬七千二百六十梱前月よりは、四千梱增加

對米爲替は廿八弗に暴騰 卅弗急騰も豫想さる

〔東京四日發國通〕對米爲替は二十八弗丁度に暴騰したが右理由は

一、經濟會議に於ける各國間の爲替比率協定は歐洲側が如何に努力しても今日の情勢に於ては最早其望みなく米英クロスが暴騰するに至つたこと

一、貿易關係が愈々輸出超過

六月中の對外貿易額

〔東京四日發國通〕大藏省發表六月中對外貿易槪算左の如し

（單位千圓）

輸出	一六二、六〇〇
輸入	一三二、六九七
出超	二九、六〇三
尚ほ一月以降累計	
入超	一八六、五四四

期に入り隨つて輸出品の出廻りが漸增の兆あることゝ更に此等の情勢持續さるゝに於ては三十弗臺となるのも目前に迫つてゐる

亞鉛引鐵板關稅引下げを陳情

日本亞鉛鐵板工業組合員來京 各要路を訪問す

亞鉛引鐵板滿洲國輸出促進に關する陳情要務を帶びた日本輸出亞鉛鐵板工業組合專務理事大阪府囑託川畑愛之助氏は三日來京、武藤關東長官、熙財政部總長、張實業部總長等日滿要路に別項の如き請願書を提出尙源田稅務司長と會見諒解を求め四日本社を來訪全日本十一會社の死活問題を縷述し援助を求むる處あつた

陳情理由

貴國獨立愈々堅實性を加ふるに至り御同慶の至りに不堪候陳者最近貴國鞍山附近に於て公稱資本金一百萬圓を以て滿洲亞鉛鍍金株式會社を設立し今秋より釘及針金を製造販賣し更に明春より亞鉛引鐵板製造販賣をも着手せんと着々準備中なる趣き確聞仕り候是を大局より觀れば滿日統制經濟の根本精神を無視し亦實質的には早くも滿洲國に於て日貨排斥の機運を釀成するかの如き傾向を誘致し滿日親和協善に一暗影を投ずることゝも相成眞に痛心措く能はざる次第に御座候若し現狀のまゝに放任せんか少なくとも本邦我當業者は遂に近き將來に於て滿洲國當業者のため壓迫を餘儀なくせられ聽て或は失業問題となり或は社會問題となるのみならず一般內地工商業界にも惡影響を及す事等は多言を要せざる次第に御座候

尤も前記會社の設立の理由は觀方により種々可有之候も要は滿洲國亞鉛引鐵板移入關稅が其の原料たる黑板稅率と加工製品たる亞鉛引鐵板との「ハンデキャップ」一枚に付十錢內外の利削を保留し得るに基くものと解せられ候貴國に於ては今回建築材料其他の關稅御改正の御趣き仄聞仕り候就而は亞鉛引鐵板は將來貴國無限大とも觀るべき建設開發のためには最も緊急なる建築材料に有之候へば是非共今回の第一次關稅引下品種中へ御編入せられ、一面需用の增大を謀り他面將來滿日統制經濟改善のため障害となるべき計畫等に對しては未前に其の禍根防止の方法を御高配相煩し度右事情を具し奉願候

新に公布された國有財產法(一)

國有財產法は第三十次國務院會議に上程可決參議府の諮詢を經て五日執政の裁下を得、國務總理及關係各部總長副署の下に公布さるる筈であるが同法の內容は次の如くである

國有財產法

第一條 本法に於て國有財產と稱するは國有に屬する不動產並左に揭ぐる動產及權利を謂ふ

一、總噸數二十噸又は積量二百擔以上にして機擢を以て主要なる運轉方法と爲すゝる船舶

二、事業所に於ける機械及重要器具

三、地上權、地役權、鑛業權其の他物權的性質を有する權利

四、株式及出資に因る財產權

前項第二號に揭げたるものゝ範圍に付ては財政部總長主管官署長と協議して之を定む

第二條 國有財產を分ちて左の五種とす

一、公用財產 國に於て國の事務、若は事業の用に供し又は供するものと決定したるもの

二、公共用財產 國に於て直接公共の用に供し又は供するものと決定したるもの

三、林業財產 國に於て林業經營の用に供し又は供するものと決定したるもの

四、鑛業財產 國に屬する鑛業權並國に於て鑛業經營の用に供し又は供するものと決定したるもの

五、雜種財產 前各號に屬せざるもの

第三條 公用財產及公共用財產は國務總理各部總長及興安總署總長を以て主管官署長とす其の主管の範圍は國務總理之を定む

林業財產及鑛業財產は實業部總長及興安總署總長を以て主管官署長とす

雜種財產は財政部總長を以て主管官署長とす但し別段の協定ある場合は此の限に在らず

第四條 主管官署長雜種財產以外の國有財產の用途を廢止したるときは特に財政部總長と協定したるものを除くの外之を財政部總長に引繼くへし

第五條 雜種財產を取得したる官署長は特に財政部總長と協定したるものを除くの外之を財政部總長に引繼くへし

第六條 國有財產の管理換を爲さむとするときは主管官署長間に於て協議の上財政部總長と協議すへし

第七條 主管官署長土地又は土地に關する物權的權利を取得したるときは遲滯なく之を財政部總長に通知すへし

第八條 公用財產及公共用財產は賣拂、讓與又は交換を爲し或は之に私權を設定することを得す但し其用途を妨けさる限度に於て使用又は收益を爲さしむるは此の限に在らす

第九條 公用財產及公共用財產以外の國有財產に付賣拂讓與又は交換を爲さむとするときは主管官署長は豫め財政部總長に協議すへし

第十條 公益財產及公共用財產以外の國有財產は左に揭くる場合に限り之を讓與することを得

一、公共團體に於て公用若は公共用に供する爲必要あるとき

二、公共團體又は私人に於て公共用財產の用途に代るへき他の施設を爲したる爲其の用途を廢止し雜種財產となしたる場合に於て之を其の施設を爲したる者に讓與するとき

第十一條 公用財產及公共用財產以外の國有財產は國、公共團體又は私人に於て公用、公用共若は公益事業の用に供する爲必要あるときは之を他の同種の財產と交換することを得但し評定價格の差額か其の高價なるものゝ價格の五分の一を越ゆるときは此の限に在らす

前項の交換を爲したる場合に於て其の價格均しからさるときは金錢を以て補足すへし

第十二條 用途及之に關する期間を指定して國有財產の賣拂、讓與又は交換を爲したる場合に於て指定期間內に之を其の用途に供せす又は其の用途を廢止したるときは政府は其の契約を解除することを得

第十三條 國有財產の賣拂代金又は交換差金は財產引渡前之を納付せしむへし但し必要と認むるときは延納を許可することを得

珠玉を碎く（四十七）

禁無斷上映上演

吉井勇

（高根秀浩畫）

舞臺稽古（六）

「あつ、危ない……」

その聲を聽いた原田と英一と露子とが、一齊に上の方を振り仰いだ刹那に、鐵槌は幸ひ誰にも當らずに、丁度三人の立つてゐる眞ん中のところに、かなり高い音を立てゝ落ちた。

「まあ、危ない、何うしたつていふんでせう」

露子は脅えたやうな顔付で、もう一度上の簀の子の方を見上げたが、そこにはもう誰も人影らしいものは見えなかつた。

「ほんとに何うしたつていふんだらう。ねえ松本君。危ないぢやないか」

原田がそういふと英一は、それが故意にやつたものであるといふことに氣付いたらしく、

「えゝ誤つて落したものなら仕方がありませんが、何だか僕にはわざとらしいやうに思はれますね」

「えゝ何だつて……」

まだ劇場の內部のことによく通じてゐない原田は、ぎよつとしたやうに顔色を變へて詰るやうな調子で訊いた。

「わざと鐵槌を落したつていふと、つまり僕達に怪我をさせやうとかあるひは脅かしてやらうとか、さういふやうな意味でやつたことだといふんだね」

「えゝ、まあ、さうですね」

「怪しからん話ぢやないか。大道具の頭を呼んで、ひとつよく調べさせてやらう」

「いや、それは駄目ですよ。まあ別に怪我も何もなかつたんだから、今夜のところはこのまゝにして置いた方がいゝでせう」

「さうかね、しかし……」

と何かいひかけやうとしてから、急にさゝやくやうな低い聲になつて、

「それぢや君はやつぱり香山一派のさせたことだつていふのかい」

「さあ、さうはつきりはいはれませんが……」

原田は呻くやうな返事をして、默つてぢつと腕を組んだ。

と、阪口がもうすつかり道具を取り去られて、空洞のやうにがらんとなつてゐる廣い舞臺の奧の方から、やゝ急ぎ足で現はれて來た。そして原田を見ると懐しげに近付いて來て、

「あゝ、專務さん。あの今京子に會ひましたらね、是非あなたにお目に懸かりたいといつてゐるので」

「僕に……。よろしい。それぢやあ事務所の僕の部屋へ來るやうに、さういつて呉れたまへ」

さういつてからそこに落ちたまゝになつてゐる鐵槌を指差して、

「今君危なかつたんだよ。簀の子からこんなものが落て來たんだ」

「あゝ、鐵槌ですね」

といひながら阪口はそれを取り上げて、

「よく頭の金公にいつてやりませう」

「あゝ、いつて置いて呉れ給へ。それから京子には直に會はう」

「さうですか。それぢやあ……」

阪口は道具方の一人を捕まへて何かいふと、手に持つた鐵槌を渡して、直にまた樂屋の方へ引き返して行つた。

「兎に角會つて話しを聽いて見るよ」

原田がさう言つて行つてしまつた時には、露子の姿はもうそこにはなかつた。英一ひとりがぽんやり舞臺の上に取り殘されてゐた。

「吾々に取つても舞臺の上は職場かな」

英一はそんなことを考へながらもう一度簀の子の方を見上げた。舞臺ではもう次の幕の道具がそろそろ飾られ始めてゐた。鐵槌の音や怒鳴る聲が、夜更けの冷たい空氣に響いた。

がもうこの時には京子の誘惑の手が、原田の方へ向つて、まきつくやうに延ばされてゐるのだつた。

注目の大連會商

義勇軍問題は支那請訓で一日休會

鐵道問題は一兩日で終了か

（大連四日發國通）日支停戰協定に基く義勇軍處置、北寧線開通問題に關する大連會議は三日の義勇軍整理問題に就いて双方の意見に相當間隔ある支那側は權限外の二三問題に就き請訓中で回訓到着迄會議を中止してゐる一方鐵道問題は昨日に引續き專門委員會を開き午前十時より關鐸、古山、徐濟甫、三氏の間に交渉を進め十一時休憩したが、今次の會議には政治問題の伴ふ北寧線委任經營は議題とならず、日本軍撤退後の暫定便法として北寧線一部の實質的協同管理と奉山線との連絡に關する事務的折衝に止むるもので、凡て軍事協定に包含するものなるため鐵道問題は一兩日中に圓滿終了するものと見られて居る

改編說に就いては、强硬に反對の意見を示した

支那側委員 殷同氏談

（大連四日發國通）義勇軍問題回訓到着迄同問題交渉を一時中止したので岡村參謀副長も今日午前中は遼東ホテルに姿を見せず、支那側殷同氏も今日はお休みですと浴衣がけでのんびり語る

義勇軍整理に關する回訓が到着するのは五日になるだらう、それ迄會議を開くことはない、鐵道問題の方は今日も專門委員會を續行して居る、奉山線側から北寧線の委任經營の提議を受けた事はない

滿洲政權を認めて居らぬ支那としては政治問題の伴ふ斯樣な交渉には應ずる筈がない今後の鐵道交渉は日本軍撤退後の北寧奉山間の連絡に關する事務的のものだけで一兩日中に濟むだらう

鐵道連絡運行は意見漸く一致

義勇軍問題は回訓を待つ

（大連四日發國通）支那側對義勇軍問題の義勇軍改編問題は支那側の回訓未着の爲午後も遂に開會されず、支那側委員は思ひ思ひに外出してゐる、一方鐵道問題交渉は午後三時より更に專門委員三氏折衝の結果、鐵道連絡運行については意見の一致を見たので明日更に實行方法に關する細目的折衝を遂げて鐵道問題は一段落を遂げる事となつた

奉山、北寧兩線 唐山で連絡

（天津四日發國通）支那軍の援助により久しく不通となつた北寧線北行列車は昨日唐山に通じ、同地に於て奉山鐵路總局間との間に連絡をさるべく打合せ完了したので、愈々本日より天津唐山間往復運轉列車を開せしむる事となり昨朝午前九時第一回列車は天津發唐山に向つた、當分列車は一日一回我駐屯軍の警備援助の下に運轉される筈であるが北寧鐵路の唐山機械工場に要する諸材料食糧雜貨の輸送、避難民の送還等に茲暫らくは大多忙を極むべく邦人の山海關方面より入支するものも多數ある見込である

日本側要求を事重大として請訓

（天津四日發國通）大連會議に就いて本日の當地晩報は左の如く報じてゐる

義勇軍の處置問題に就いては日本側の斡旋で中國側並びに李際春側に大体意見の一致を見たが、其の駐防地點及び人數に就いては双方尙意見一致を見ない、北寧線の開通問題に就いて、日本側は灤台より山海關までを日本軍、李際春並びに中國軍隊により委員會を組織して管理せん事を主張、且灤台、密雲、遵化に監視軍を留駐せしめんことを、主張して居り、我方代表は事重大として之を北平に報告黄郛並びに何應欽は經過を中央に報告して指示を仰ぐ所あつた

義勇軍の保安隊への改編 絕對に反對だ

李際春軍參謀長の談

（天津四日發國通）昨日午後唐山驛頭に於て試運轉列車警備の皇軍を出迎へた李際春軍參謀長、苗文芬氏は便乘の記者の質問に對し次の如く語つた

我中國軍は總兵力約一萬五千で豐田、豐臺、豐潤、遵化、香河等二十數縣に分駐し管下の治安行政は極めて平穩順調に遂行されつゝある、〇〇〇は目下〇〇に行つて居り、數日中には歸つて來る筈だ、大連會議の模樣に就いては未だ確かな報告が無いので何とも申し上げられぬ、一部では我軍が保安隊等に改編されるといふ說を爲す者があるが我軍は義勇軍と銘打つてゐる軍隊であり其の使命の爲には何人が何と言つても民衆の福利增進を念とした行動以外には斷じて應ずる事は出來ない、何れ總司令が歸任の上今後の態度一切を決することとならう、北寧線の開通に關しては、我軍は能ふ限りの便宜を計る積りである云々

尙前敵總司令鄒燕候も簡單に同樣の意味の事を語り同軍の

露滿第三次交渉は双方意見對立

蘇聯權謀術策を棄てねば交渉難

（東京四日發國通）北鐵讓渡交渉は三日の第三次會商に於て滿洲國並びに蘇聯側の具体的要求が提出されたが、双方の意見に多大の開きがあり、蘇聯側は北鐵並びに鐵道附屬事業を一括して滿洲國側の要求額の約倍數の巨額の要求を提出したので交渉は劈頭から對立的情勢を呈してゐるので四日を一日休み、五日より双方の要求の當否に就き詳細なる檢討を遂げることゝなつた蘇聯側の要求するものは從來の權謀術策を事とする遣口から觀て多大の掛値あるものと見られるから、今後滿洲國側に對して充分歩み寄りすべき可能性あるものと觀られてゐる

滿洲國教育概況

（六月十八日放送）

〔1〕 文教部督學官 岩間德也

私は只今御紹介をして頂きました滿洲國文教部督學官岩間德也で御座居ます、茲にこのマイクを通じて皆樣に對し滿洲國教育の概況を御紹介申上げることは此上なき光榮と存ずる所で御座居ます

扨第一に教育の一般狀況に就いて申上げます

吾滿洲國は肇造以來已に一年有餘と相成りまして諸般の政治が漸く整理進展を見ますると共に、教育事業の如きも亦次第に其緒に就いてまゐりましたことは我國家の建設工作を完成する所以でありまして滿日兩國人の誠に同慶に堪へざる所で御座居ます

抑も滿洲國建設以前即ち舊東北軍閥時代に於きましては彼等軍閥は政權の爭奪、私財の蓄積並に此に伴ひまする軍備の擴張と戰爭の反覆以外、一般民衆の利害休戚などを顧みる遑がなかつた爲めに、教育經費の如きは極端に減少されまして各省城の大學以下一二高級學校を除く外其他の地方學校の如きは其設備が甚だ貧弱で御座居まして內容も亦觀るに足るべきものがなかつたので御座居ました、が其上一昨年九月の滿洲事變發生の直後よりしまして各地の舊軍閥殘黨、並に匪賊が所在に出沒橫行致しましたので各地の學校は擧げて一時に閉鎖しなければならない狀態となり、學生並に教職員は一齊に逃竄して終つたので御座居ます、然るに、其後、舊軍閥殘黨、並匪賊の掃蕩が著々奏功し、治安も漸く維持せらるゝ樣になりましたので、一旦閉鎖せられましたる學校も次第に復活され且王道國家の建設に伴ふ新教育主義の鼓吹宣傳と、之が實現を目的とする所の各種教育機關、並に教育事業が漸次施設せらるるに至つたので御座居ます、今之を數字的に證明するため、大同元年度全國各種學校の總數を擧げますると

	學校數	教職員數	學生數
幼稚園	三	三三	八三
小學校	二、五五三	一〇、四〇八	六六二、七九五
中學校	一九〇	二、一七七	三一、八九六
職業學校	六〇	五五四	六、五五四
師範學校	一三三	三三五	八、九三三
合計	二、九三六	一四、一四四	七〇四、一九

以上の數字は熱河全省其他調査未了の分を除いたものであります、尙文教部直屬の各教育機關に關しては別に之を說明することにしたいと存じます

第二に就學狀況を申上げますが

一昨年の事變發生後約六ヶ月間は各省各學校は殆ど全部閉鎖の狀態にあつたのでありますが、其後地方の安靜と共に漸次學校の復活を見る樣になりまして同時に一般人民の向學心も旺盛になり各學校とも入學志願者の數急激に增加して參りました、唯建國日淺くして各地交通の便も未だ十分に開かれざる今日に於きましては其就學步合の如き正確に知ることが極めて困難で御座居ます、今假りに我が國民を三千萬と概算致しまして其一割三百萬の學齡兒童があるとしますれば現在の就學兒童の百分比は約二十二パーセント强となる次第でありますが、小學校の外書房即ち私塾に在りて讀書するものも相當ありますから是等を加算致しますれば二十五パーセント內外の就學兒童ある割合になるのであります、殊に近來尤も著しく感ぜらるゝのは都會に於ける女子就學者の增加でありまして、是れは畢竟女性の覺醒に因るものでは御座居ますが一面には民心安定の一現象とも見ることが出來やうかと思ふのであります

形勢險惡裡に

經濟會議幹部會開く

（ロンドン四日發國通）ル大統領の通貨安定問題に關する拒否聲明の後を承け四ブロック諸國を中心に主要十六ケ國代表（日本を含む）を網羅し開かれる幹部會は休會か繼續か、經濟會議今後の動向を決定するものとして注目されてゐるが、一部代表は專門家準備委員會の議題が通貨問題を眞先に擧げ之を重視してゐる事實に鑑み、ル大統領の通貨政策に關する聲明が全然右と矛盾する事實を指摘し右幹部會で米國の態度をコキ卸すものと觀られてゐる、金本位ブロック諸國はル大統領の聲明で全く會議の本格的事業に見切りをつけ最早全權代表の爲すべき事は勘いとなしてゐる、然し專門家委員が技術的問題の審議を續けて行くことには敢て異議はないらしいと觀られる

米國代表部 依然會議續行

（ロンドン四日發國通）四日午前米國代表部は會議を開きハル全權は各全權に會議の事業を依然續行し且專ら世界的物價釣上げに全力を傾注すべきだと强調した

日英民間協議會

英日本の承諾を待つ

日本の承諾あれば會議は成立

（ロンドン三日發國通）日英民間協議會は愈々日本さへ承知すれば成立すること確實と見られるに至つた、即ち門野顧問と、ランカシャーの有力綿業者と會談を遂げた結果として、マンチエスター商業會議所會頭ストオリー氏は一兩日中にロンドンに來り、英政府當局に當業者の意向を傳へ、日英協議會の實現方法、日本に對する回答につき協議することとなり其結果を日本政府に通達の筈である、尙ほ英國當業者としては綿業以外の問題を協議會に加へることは事態を一層紛糾せしめるものだとしてゐる模樣であり、英國側では日英民間協議會の代表顔觸れまで噂され、綿貿易にはトウマス氏、綿糸にはバアーロー氏加工品にはチャールズ氏等の諸氏が決定されるものと觀られる

幹部會では休會か續會かを決定

（ロンドン四日發國通）期待された米代表部の聲明は三日發表されたが米國のこれ迄の主張を何等變更するものでなく少數國のみ影響ある爲替安定問題を先に議するは經濟會議の本務から逸脫するものであると金本位諸國の立場を却つて非難したもので、會議は再び憂鬱に覆はれ休會說擡頭を見るに至つた、因つて十六ケ國幹部會は會議を休會するか繼續するかを決する四日午後五時に開かれる幹部會は米國の態度を難詰すると共に休會せよとの提議がフランス其他から出ると謂はれ注目されてゐる

滿洲各地の六月分小賣物價

關東廳調查課

一、騰落割合

前月に比し各地共輕微なる騰貴を示し、其の割合は最高八厘、最低二厘の間に在り

又前年同月との比較を觀るに各地孰れも騰貴を示し、其の割合の最高は新京の一割八分二厘、最低に撫順の一割一分三厘なり

更に金輸出再禁止直前の昭和六年十一月に比較すれば各地共二割五分七厘乃至一割五分七厘の騰貴を示せり

尙日銀調查の東京小賣物價を觀るに前月に比し八厘の下落前年同月に比し八分の騰貴、昭和六年十一月に比し九分二厘の騰貴を示せり

詳細次の如し

	前月との比較	前年同月との比較	昭和六年十一月との比較
大連	騰貴四	騰貴一、三三	騰貴一、九九
旅順	同四	同一、三六	二、〇八
營口	同二	同一、五六	同二、四六
撫順	同六	同一、一三	同一、五七
奉天	同四	同一、二三	同一、八八
四平街	同八	同一、二八	同二、〇四
新京	同四	同一、八二	同二、五七
安東	同二	同一、四八	同一、七〇
東京	下落八	同〇、八〇	同〇、九二

二、騰落品目

前月に比し騰落したる品目（調查地方八個所中三個所以上に於て共通的に騰落したるもの）を揭ぐれば次の如し

騰貴……白米、馬鈴薯、綿ネル、蒲團綿

下落……干瓢、玉葱、角砂糖、麥酒（サツポロ及キリン）

三、大連と他の各地との比較

大連の物價を一〇〇として他の各地の物價の割合を比較すると次の如し

	日用品	魚介類	野菜類	果實類
大連	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
旅順	一〇三	九八	一一〇	九九
營口	一一六	―	―	―
撫順	一一八	七〇	一〇三	一五三
奉天	一一六	八四	一二四	一〇七
四平街	一一五	―	―	―
新京	一一八	九九	一二一	一五九
安東	一〇九	七六	一六八	一一三

日用品は一割八分高（撫順及新京）乃至三分高（旅順）魚介類は三分安（撫順）乃至四割四分安（安東）野菜類は[illegible]割一分高（新京）乃至一割高（旅順）果實類は五割九分高（新京）乃至一分安（旅順）尙魚菜果實類相當の高低割合は月により著しき相違を示すことあるものとす

各地の詳細次表の如し

抗日より反蔣へ

馮玉祥の轉向

中央側も着々戰備を整ふ

（天津四日發國通）北平軍事分會の馮玉祥打倒說は漸次武力壓迫說に傾きつゝあるものゝ如く、中央軍の鐵甲車隊及び砲兵隊は、青龍橋驛に移動し、北平駐在の中央第二十五師は抗日戰損害補充と稱して兵を募集し、內容充實運動に努め、廢止された軍機廠を設置し、何柱國が平津間を往來して軍の收拾に奔走しつゝあるのも、分會の意を承けて軍事充實の爲と言はれてゐる、之に對し、馮玉祥方面に於ても從來重點を抗日に置き西並びに北に向つて兵力を集中して居つたのを轉向して反蔣氣勢濃厚化し、兵力を南及東に振向け孫良誠を平津軍事司令に任命し、方振武等の軍をその下に歸屬せしめた

天津、唐山間 往復運轉を終る

（天津五日發國通）昨四日前九時四十五分東站發七次列車として天津から約四十名の客を乘せ途中各驛に停車夫々乘客を拾ひながら無事正午過ぎ唐山に到着、奉山線扱ひの山海關行に連絡をした、又同列車は午後二時過ぎ唐發約二百名の客を乘せて引返し同七時四十五分無事東站着、天津市場は俄かに活氣付き目先の早い商賣人は早くも灤東、天津間の取引復活に奔走してゐる

東北艦隊司令 沈鴻烈辭職

（南京五日發國通）昨日の行政委員會第百十四次會議は海軍部の提出したる東北艦隊司令沈鴻烈の辭職を可決した

ヒツトラー政府の失業救濟法案

二重所得は嚴禁

（ベルリン三日發國通）ヒツトラー政府は失業救濟の見地から二重所得禁止其他に關する官公吏服務規定を公布したが其要旨は左の如し

一、一切の官公吏は勤務時間外と雖も一規以上の職に就く事を得ず

一、女子官吏にして他より扶養をうくる餘裕あるものは總べて解職す

一、今後女子は卅五歲に達した後始めて官公吏となることを得

その日く

□ 對米爲替二十八弗台に暴騰、更に三十弗台を稱へん氣構え經濟會議さその後に來るもの

□ 北鐵讓渡交渉慢々的、夏の夜はまだ宵ながらだ、日は長い疾くさ協議するさ

□ 北滿の金鑛八十五パーセント以上のものありと中央試驗所で立證、それでなくてさへ鞋の裏へ金のつくのを夢みてゐるのに

□ 洪水で死者續出する朝鮮、橋一つ距てゝ滿洲各地いづれも水飢饉、天の配在は如何さも仕難い

人事往來

▲廣瀨中將（第〇〇〇師團長）四日正午來京

▲丁交通部總長 四日午後三時二十五分歸京

▲笹井一等主計正（第〇〇師團軍醫部長）四日午後三時廿五分來京同四時三十分南行

▲三浦中佐（關東軍憲兵隊司令部）四日午後七時五十分歸京

▲水谷中將（滿鐵顧問）五日午前八時來京

▲井上少將（教育總監部）同上

▲西山財務局長（關東廳）同上

▲前田大佐（關東軍司令部）五日午前八時四十分ハルビンへ

▲橋本少將（新京憲兵隊司令官）五日午前九時南行

▲臧民部總長同上

團体

▲松竹會旅行團二十四名五日午後一時四十分來京

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊	一八片八分七
同遠限	一九、〇分〇
紐育銀塊	……
孟買銀塊	五六留比一六分五
米英爲替	四弗四三仙〇分〇
米日爲替	二七弗二五仙
米支爲替	二六弗〇〇仙
スチール株	六三弗八分三
アナゴンダ株	一八弗八分五

▲綿花

●米棉 獨立祭 二付休會

●印棉

ブローチ	三三四留比
ベンゴール	二〇六留比
オームラ	一七一留比

▲大連金鈔票

現物	一〇三〇〇
遠期	一〇三八〇〇
寄付	[illegible]
引止	[illegible]
高値	[illegible]
安値	[illegible]
出來高	[illegible]

各地市場

▲大坂株式

▲同短期

▲大連株式

▲大坂三品

▲大阪棉花

▲大阪期米

新京市況

大豆 現物 出來高	四
高粱 出來高	二
小豆 出來高	車

▲錢鈔（現物）

鈔票對金票

現大洋對金票

國幣對金票

國幣對鈔票

今後商工會議所を積極的に支持
この際擧つて入會の申合せ
輸入組合の役員會

新京輸入組合では四日午後七時から事務所内で役員會を開き第五回臨時總會招集およびこれが提出議案の審議について協議したが、今度の

＝總會＝　では大藏省低利資金運用につき定款變更貸付規程及同取扱細則ハルビンおよび吉林支部規程制定、吉林およびハルビン輸入組合協定書承認など、で招集期日は滿鐵の正式承認決定後なるべく早くすることとして理事に一任した最後に商工會議所入會に關して

現在同輸入組合員百二十名のうち商工會議所に參加するものは僅々二十名足らずであるのでこの際組合員中の主たる者は擧つて入會し商工會議所を積極的に支持して

＝活動＝　を促すことを申合せたが新京における主なる商業關係者を網羅する同組合が多數參加することになれば商工會議所としても一大勢力であり今後の成行きに多大の期待がかけられてゐる

新京放送局で日滿語學講座
十日頃から實施

新京放送局では來る十日頃より語學講座を開始する事となつたが午後六時二十分より同四十分迄滿洲語、六時四十分より七時迄日本語講師は商業學校公學校の兩教諭がこれに當ると

殖ゑるく自轉車
現在二千四百三十台

新京署管内の自轉車數が日にく激増し一日平均同署保安係で許可證を受けるものが十台を下らない、五日現在の總數は二千四百三十台で、本年四月末日に比すると四百九十台の増加を見せてゐる、本年中には三千台を突破するものと豫想されてゐる

海克線不通

さきに開通を見た海倫克山を結ぶ海克線は冥地方一帶を襲つた豪雨の爲全線一帶は不通となり線路面は泥海と化した海倫より九十二キロより九十五キロの海北、李家間は殊に甚しく運輸を一時中止することとなつた

韓雲階氏から挨拶狀

病を得て故山金州に省つた前黑龍江省長韓雲階氏は二十八日附左の如き挨拶狀を本社へ寄せた

謹啓

盛夏の候貴下愈々御清榮之段奉慶賀候

陳者小生事變以來既に二星霜に亘んとしその間新國家の大業に參加して殊に黑龍江省長就任以來鋭意省内の治安を維持し民生の困害を救ひ政治を常軌に復せしむる事に努力罷在り候處幸ひに各位の格別なる御援助と御厚庇にあづかり今日江省が殆ど安居樂業の地たるに近づき得たる事は偏へに各位の御芳情に他ならず獨り小生個人としてのみならず五百萬省民に代りても厚く御禮申上ぐる次第に御座候

爾來益々國事靈瘁すべく決心致居候處今般不幸にして父の病篤きに會ひ加之小生自身に於ても事變以來過勞の結果略血數度に亘り心身の疲勞其極に達し此の際是非共直ちに療養せざるべからざる必要に迫まられ候爲め不得止隱退靜養致し充分心身を修養して不日元氣恢復の曉には國民の一分子としての責任上依然として國家の爲め心命を捧げ申す可く候間何卒將來共從前同樣御指導と御援助あらん事を切に祈禱申上ぐる次第に御座候

終りに臨んで貴下の御健勝と御發展を祝福申上候　敬具

大同二年六月二十八日　韓雲階

酷熱に喘ぐ

B

一日の行程六里　郵便配達夫
肩書不明と門札のないのに全く屁古垂れる

ジリジリと容赦なく照りつける灼熱の太陽を頭上よりあび背中を覆う重そうな大鞄を肩に悲喜交々幾多のレターを乘せて熱鐵の如く燒け付いた鋪道をテクテクと流汗肌を濡らしつつ戸別に便りの使者として訪れる郵便配達夫さんの今日此頃の苦痛は實に涙ぐましい迄である、現在新京局勤務の配達夫は十二名で、各自定まつた受持區域があり、四百五十軒から五百五十軒を一人で受持ち一日三回、八時、一時半、五時の配達である、其一回の配達數は一人平均約千通であるから一日一人三千通になるわけでこれだけの郵便物を配達するに歩む行程は驚く勿れ[illegible]日六里乃至七里で、炎暑にさらされながら然も重い郵便物を擔つて炎熱地獄に喘いでゐる、寫眞の主松村幸一郎氏は流れ落ちる汗を拭ひながら記者に語る

我々外に出て働いて居るものは昨今の暑では實に苦[illegible]しますが、それよりなほ[illegible]しめられるものは最近迷[illegible]の郵便物の増加した事です即ち名宛人を搜出す苦心は[illegible]折角の頼りも肩書が不充分であつたり、或は全々無い[illegible]並大抵でなく、又それが爲遲れたりする場合がありますから、郵便物の肩書を充分に記入して戴くと共に必ず門札を出してゐてもらいたいものです

汽車の中で拳銃を盜まる

滿鐵沿線劉房子驛勤務野上[illegible]氏が四日午前六時十五分劉房子驛發輕油動車で來京の途中陶家屯驛と新京驛の間で所持のブローニング拳銃を何者かに窃取されてゐるを氣附き新京署へ屆出た、同署では直に各署に手配し犯人搜査中である

行方不明の夫は？　妻なればこそ

大阪市淀川區長柄西通一丁目廿九番地吉原松之助氏は去[illegible]に無斷家出したため、家[illegible]人は内地の心當りを搜査した[illegible]が杳として行方不明で妻マサさんは心配してゐたが、去る六月二十三日新京東一條通[illegible]旅館に投宿し就職運動中で最近病氣に罹り苦しんでゐるから至急五十圓を送金して呉れとの手紙が妻マサさんの處へ[illegible]き受取つた妻マサさんは一家の困窮も顧みず現金五十圓を作り新京署宛て航空郵便で送附し警察の手から本人に渡し且つ歸國すべく、說諭方を依賴して來た

新京哈市間列車を一往復増加要望
北鐵讓渡交涉と共に確實性

ハルビン新京間は現在二往復即ち新京發は午前八時四十分の第四列車、同十時五十五分の第十二列車の二列車、新京着は午後三時二十五分着の第三列車、午後七時五十五分着の第十一列車の二列車のみしかなく、北滿唯一の商工業中心地たるハルビンと首都新京を結び附ける鐵道としては余りにも貧弱であり、且つハルビン、新京とも午後發車する列車は一つもないといふ有樣で旅行者はこれが爲非常に不便を感ずるは勿論、最近の如く旅客、手小荷物量の激増した今日、到底二往復のみでは收容出來ない狀態であり、匪賊の跳梁も一段落を告げ、夜間列車運行にさしたる支障のない昨今、新京一夜發ハルビン着、及ハルビン夜發新京朝着の一往復増加は當然視されて各方面より一往復運轉増加の要望が叫ばれてゐるが、北滿鐵道買收を前に一往復運轉の増加は漸次確實性を帶び唯時期の問題と見られるに至つた

新京での見本市
京都市主催を皮切りとして各府縣が進出希望

滿洲輸入組合聯合會主催の日本内地各府縣聯合商業見本市は來る十七日から三日間大連で、また二十八日から三日間奉天で開催されるが、この流れを受けて各府縣では見本市開催の希望が多く八月に入つてまづ京都市主催の見本市が四、五兩日公學校講堂において開催されるのを皮切りに續々同樣の見本市が開催されることになる模樣である

朝鮮大洪水　死者五十五名

（京城四日發國通）朝鮮の水害に關し四日午前十一時までに判明せる被害は死者五十五名負傷者十九、行衛不明十[illegible]家屋倒壞流出九百一戸、浸水家屋一萬戸に達した

佛國タン紙記者來滿

滿洲國の全貌並經濟狀況視察の爲佛國新聞タン紙の記者ブレーン氏は四日來京ヤマトホテルへ投宿したが最近斯くの如き外國人の觀察者が著しく増加した事は各國が滿洲國の將來について關心を向けつつある事を物語るもので注目すべき事である

蒙古學生五日來京

ハイラル青年訓練所第一回卒業の蒙古青年代表者十五名及日滿夜學生徒三名は既報の如く五日午後三時廿五分來京直に宿舍廣和棧に入つたが一行は滿洲國における種々の文化施設を見學七日午後十時發にて南行奉天に向ふ豫定である

七日は小暑

七日が小暑、二十日に土用に入り、二十三日が大暑土用丑の日は二十二日である

行方搜索中の平安號撫寧に到着
との快報

（ハルビン四日發國通）問題の失踪船平安號、銅山號の行方不明如何にと不安な裡にかき暮れてゐた航業聯合局に突如何等前觸れもなく三日夜に至つて當の平安號より

本船は三日午前九時撫寧に到着せり、銅山號も三日虎林に到着の豫定

との快報が入りコーペラーチブは昨日と打つて變つた歡喜の絶頂にある、この大延着の原因に就いて平安號は左の電報を寄せてゐる

アムール江は航路標識殆んど破損して完全なる航行不可能なりしため水深測量を行ひつつ遲々と進みたり

札蘭屯西方
集團匪賊を殲滅

（チチハル三日發國通）昨夜當地〇兵團に達した情報に依れば土民の訴へにより札蘭屯西北方八粁哈拉蘇西方に匪賊三省が部下三百を擁して蟠居し、盛んに附近を掠奪し居ること判明、直ちに篠原中尉の指揮する歩兵〇隊及び蒙古軍を同地に急派匪賊を殲滅し三省以下幹部を鏖殺した

土壁を乘越に拳銃等を盜み去る
曙町の邦人宅で

曙町二丁目八番地の二藤井不可止氏方へ四日午前七時から同午後九時の間に賊が裏土壁を乘越え屋内に侵入し、同居人市村勝治氏のモーゼル一挺實彈十發外衣類十數點價格百七十圓餘を窃取してゐるを家人が發見新京署に屆出た

三日は市内の狀況を調査し四日午前八時の列車にてハイラルに向ふ筈である

關東軍後援の施療班チ、ハル着

（チチハル三日發國通）關東軍後援施療班橋本博士一行十七名は二日午後三時十分チチハル着、直ちに當地師團司令部を訪問種々打合せをなし、

新京總領事館午前中執務

新京總領事館は七月十一日から八月三十一日まで執務時間を午前八時から正午までとする旨告示した

大連市内に强盜

（大連四日發國通）四日午前五時すぎ大連市永安街一〇號屋李成森方に菜切庖丁を所持する滿人强盜侵入し家人を脅迫して二十四圓を強奪逃走した

營口線襲擊の匪賊討伐に會つて潰走

（奉天四日發國通）營口支線大窪附近にて列車を襲擊した匪首西海、西順の率ひる約百の匪團は大窪東方にて三十日洮遼地區警備隊と遭遇、一日拂曉まで交戰遂に潰滅的打擊を受けて逃走したが、西順はこの戰闘で戰死した、尚ほ目下人質は三十餘名でこの戰闘に於て内八名を奪回したが邦人二名は依然不明である

奉山線慰安列車五日奉天發

（奉天四日發國通）瀋海沿線の巡廻を終へ今度は奉山沿線に向ふこととなつた鐵路總局の慰安列車は昨日慰安品其他の積み込みを了し、愈々明五日午前八時奉天驛を出發、約一ヶ月間の豫定で奉山本線各驛並びに北票驛等を順次訪問する筈で、そのサービスは早くも沿線各住民の待望の的となつてゐる

北滿の金鑛有望
八十五％以上のものある

（大連四日發國通）滿洲國の砂金が如何に有望なものであるか、と云ふことが中央試驗所で立證された、過日大連市に本社を有する某會社が北滿某所に於て採取した砂金を中央試驗所に持ちこみ分析試驗を依賴中の所此の程結果が報告された、それによると純金分は千分中八五、二不純物は僅かに一四、八パーセントと云ふ殆んど全部金塊と云つてもよい位のもので某會社ではこれに勢を得て大々的に採堀の準備を進めてゐる

佐藤選手オースチンを敗る

（ウィンブルトン三日發國通）全英庭球選手權準々決勝で佐藤選手は英のオースチンを破り昨年の雪辱をしたスコアー左の如し

佐藤		オースチン
七	―	五
六	―	三
二	―	六
六	―	二

準決勝では濠洲のクロフォードと對戰し、尚準決勝に殘つた一組はヴァインス、コーシェと對戰する筈である

實業復讐　對明大二回戰
2―1

（大連四日發國通）明大對實業第二回戰は四日午後四時三十分より實業先攻にて開始されたが結局二對一で實業の復讐成る

△バッテリー

明大　小林、山脇、二ツ木

實業　副島、岩瀬、竹井

盲人哲學者
岩橋武夫氏講演

盲人哲學者岩橋武夫氏は大阪の人、天王寺中學卒業後早稻田大學理工科在學中不幸失明して闇黒の世界に葬られ失望のどん底に叩き伏せられ陰慘苦痛、悶絶の永い苦闘は遂に自殺に迄導いたが偶々キリストの福音に依つて光明と歡喜の世界に更生することを得、爾來關西學院英文科に學び優秀なる成績を以て卒業し、直に大阪市立盲學校に教鞭を執る事二ヶ年にして更に奮發渡英、エヂンバラ大學及大學院に於て哲學及宗教哲學を專攻M・A・の學位を受けロンドン及び牛津にて盲人文化狀態を研究の上昭和四年二月歸朝同四月より關西學院文學部に於て哲學宗教哲學、及英文學の教授として教壇に立つと共に前記盲學校に奉職今日に及ぶ盲人哲學者であるが、この程來京左の日時場所で講演會を催す

六日　午後七時三十分中央通日本基督教會　演題永遠への黒幕

七日　午後一時新京高女講堂婦人大會、演題母性愛の十字架的瞑想、午後七時三十分新京高女講堂宗教の生活的意義

梅月大改築

三笠町の料亭梅月はこの程ぐんぐん驚異的な發展ぶりを見せ、粹人たちの受けは非常なるものがある建築に調度に總てに粹を集めた大改築も愈々落成し藝妓の愛嬌と溶ける樣な味覺を誇る料理とで今後ますます躍進せんといきごんで居る

ラジオ欄

六日（木）新京

奉天後四、〇〇　レコード　相場　商業通信社

新京後四、三〇　演藝

同　後五、〇〇　時事解說

同　後五、三〇　ニュース　滿洲語

東京後六、〇〇　ニュース　東京中央放送局編輯

新京後六、二〇　演藝又ハ講演

同　後七、〇〇　ニュース英語

同　後七、一〇　ニュース　露西亞語

同　後七、二〇　ニュース　朝鮮語

同　後七、三〇　ニュース　氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告

同　後八、〇〇　演藝

東京後八、三〇　時報

同　後八、三一　ニュース　東京中央放送局編輯

けふの銀相場

鈔票對金票	一〇三圓六五
現大洋對金票	九九圓五〇
國幣對金票	九九圓七〇
國幣對鈔票	九六圓〇〇

幕末異聞 愛慾火箭(あいよくひや)

作 瀧川駿
畫 村瀬洗舟
(上演上映)

(百四)

夜駕籠の客(六)

駕籠が舁かれた夜、早くも向島思誠塾の土塀にやもりのやうに多くの捕手が喰付いて、家の中の樣子を窺つてゐた。

がらり戸を開け放して出て來たのは、かねて幕府側へ内應してゐる宇野八郎だつた。

宇野八郎と言ふ男は、表面思誠塾の門人となつてゐるが實は、北町奉行黑川の密偵であつた。

『さうれ……』

誰かに喚びかけるやうに、宇野八郎が闇に向つて、手を擧げた。

この合圖を待つてゐた、捕手は雪崩の如く思誠塾へ躍り込んだ。

この頃だつた。與四郎は大川の中程で前後に捕手をうけて奮戰してゐたのは……。

煽り、闇の中で光る刄の稻妻、與四郎は橋の欄干を楯にして、文字通りの背水の陣。

與四郎を取り卷いた御用提灯は灯を積み重ねたやうに夥しく、そしてその明るい事は火事場のやうだつた。

『與四郎御用だ!』

と呼ぶ聲が、闇の四方に傳ふのであつた。

『えいッ』

と言ふ氣合が迸ぶたびに、闇みが亂れてどよめく、まるで相撲の一勝負終つた後のやうだ。

この頃、隅田川に浮んだ屋形船一艘、たぬき囃子も面白く待乳山の岬をはずれて川下へ下つて行くのであつた。

『あッ!』

こんな聲が闇夜の中に[illegible]つた。と言ふのは橋の中程に戰つて後に敵を受けてゐた與四郎が、身を翻らして水中へ飛び込んだからであつた。

だが、この寒空、誰一人その後を追つて飛込もうとしない。それほどの勇氣がなかつた。如何に役目の表とは言へ、[illegible]

からぬ事であつた。

ざぶり水を潜つて與四郎の姿が再び水面に現はれた時、そこを通りかゝつたのが、例のたぬき囃子の屋形船だつた。

御用提灯は川に沿つて、川下へ川下へと堤を走るがまさかその屋形船へ助けられたとは思はない。

『おゝ、おまはんは……』

與四郎を引き揚げたその屋形船の客は驚いたらしい。

『まあ?……』

續いて美しい女の驚き聲。與四郎はひかれる儘に、船の上へ飛び上つた。

それは何と、先日向島堤で助けられた、力士と藝者だつた。

多分、吉原邊りで一騒ぎして歸りらしい樣子。

その力士、佐瀬ケ嶽千代松は女共に言付けた。

『寒うござんせうから、何か着物を出してお上げしなァ』

『着替と言つて……』

成る程、遊びの歸りで着替のある譯はなかつた。

その藝者、秀奴は頓智よく、

『まあ、關取、相撲取は昔から裸でも風邪をひかないと言ふのに、何ですね二枚も褞袍を着込んでさ……』

『成る程、これは、は……』

大銀杏に笑つた佐瀬ケ嶽は、自分の羽織つてゐた一枚の褞袍を脱いで、與四郎に渡した。

蒼白な膚、白い顏にぐつしより濡れた髮が額にかゝつてゐた。片手で髮を搔き上げて、禮を言つた。

『何にその禮は無駄でございますよ。再三からお助けするのも何かの御縁なのよ……』

秀奴が傍から斯う言ひながら甲斐々々しく與四郎の身體を介抱した。――いつともなく流れに乘つた船は兩國の橋際まで着いてゐた。――で一座してゐた藝者幇間共に口止料の小判の[illegible]つた。

七月六日 木曜 閏五月十四日 癸酉 赤口 平 斗宿

●一白の人 不慮の災厄を招き易し共同事雇傭關係注意 丙と戊と寅が吉
●二黑の人 運氣佳なれど融和を欠けば人の舌鋒に罹る 乙と庚と辛が吉
●三碧の人 勢に乘ぜざれば一家は平安なれど病厄注意 丙と辛と寅が吉
●四綠の人 手の伸ぶる所足の達する所思ひ通りなる日 乙と丙と寅が吉
●五黃の人 天與の幸運も分別を欠けば取逃すことあり 卯と酉と壬が吉
●六白の人 實功現はれざるも婦人の力にて良轉すべし 申と庚と亥が吉
●七赤の人 意氣消沈して萬事不安に陷たるも不快日 乙と申と戌が吉
●八白の人 疑惑に閉され進退・迷ふも信ずる所に進め 甲と乙と辛が吉
●九紫の人 焦心短慮にて事物に間違を生じ易し愼重吉 丁と癸と寅が吉

大阪商船出帆

門司、神戸(大阪)行
×三等船客設備船 (午前十時大連出帆)

船名	日付
はるびん丸	七月五日
×たこま丸	七月六日
香港丸	七月七日
うすりい丸	七月九日
ばいかる丸	七月十一日
×しあとる丸	七月十二日
亞米利加丸	七月十三日
うらる丸	七月十四日

●切符發賣所 滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビユーロー案内所
船車連絡切符(往復切符八汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月)
大連、門司、神戸間乘船切符(往復切符八復路運賃二割引通用期間三ケ月)
●專屬荷扱所 各地國際運輸會社支店
大阪商船株式會社 大連支店 電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二三一六番

日日案内

三行 一回金五十錢
被履度 一同金三十錢
五行 一同金八十錢
十行 一回金一圓五十錢
姓名在社 一回金十錢增
御申込みは電話三三〇〇番

大正九年十二月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠　編輯人 松本男　印刷人 谷啓二郎

暗礁に乘り上げた世界經濟會議

休會長期に亘れば 一旦全權に歸國命令

華府で日米會商を進展させる

(東京五日發國通) 經濟會議は近く休會するが、休會期間が二ケ月以上の長期となれば政府としては一旦歸國を命じ、內田外相は兩全權にアメリカを經由せしめ、ワシントンにてル大統領と、五月廿八日以來中絶してゐる日米會商を繼續せしめ、經濟會議の失敗後の通商問題で日米共同策戰に就き根本的諒解を得ると共に日米調停仲裁々判條約に關し、ワシントン會商、ロンドン會商を繼續させたい意向である、兩三日の形勢を見た上で閣議に提案されるものと觀られてゐる

經濟會議休會は 今や不可避か

六日の會議で日本の態度宣明

(ロンドン四日發國通) 經濟會議は四日午後の幹部會で六日迄休會を延期と決定、從つて早晩休會は免かれぬ模樣で此の間に處する石井全權の態度が注目されて居るが、石井全權は通貨安定問題は重大だが、之れ丈けが經濟會議の問題ではない以上會議を繼續せよとの態度で、右に關し六日の會議で日本の態度を宣明する豫定である

經濟會議停頓につき 伊藤述史氏語る

(ロンドン四日發國通) 會議休會の對案に對し日本代表部は頗る遺憾として居り、協贊安定問題討議を固執する金本位ブロックの主張に贊成はして居ないが米國と金本位ブロックとの對立に超然たる日本の特殊的位置に鑑みあくまで順應せんとする態度を執るもの如く全權團を代表し伊藤述史氏は記者團に左の如く言明した

經濟會議が現在の停頓狀態に陷つたに對しては日本は全然責任が無いが遺憾に堪へぬ事態斯くなつては會議の存續を固執するも何等效果があるまい、從つて殘された只一の道は二國間の個別的會商で、これは會議休會後も通常外交代表を通じて行へるわけだ、我々は世界の彼岸から今度の會議に何か建設的事業が達成されるのを期待して會議に臨んだものだが今や失望して歸國せねばなるまい

增稅問題と 高橋藏相の意見

『說明』を聽いて見たがどうも此際我輩として贊成し兼ね

(東京五日發國通) 高橋藏相は愈々五日午後葉山に向ひ七八兩月中同地で靜養することになつたので、四日午後堀切政務次官、黑田次官以下大藏省首腦部と明年度豫算編成、增稅問題等につき種々打合せを行つたが當面の諸問題に關し左の如く語つた

今日の增稅問題について稅制委員會で調查中の項目につきるものが多い、增稅する時期と增稅項目は慎重に考へ將來引續いて實行し得る計畫が立たねばならぬが、今日の財界の狀態では無理の樣に思はれる、國內の景氣は餘程よい方に向ひ繭、綿菓子、軍需品工場は全能力を擧げてゐるが未だ新に資本を投じて事業を起そうとか機械設備を取換へようと云ふところ迄行つてゐない、經濟會議は行詰りの狀態である、引續き會議は行はれるかも知れないが、結局は一應休會せねばなるまい、歐洲諸國間で金本位維持の協定をしやうと云ふ空氣もあるやうだが小國でいくら協定しても金本位維持はとても難しい、此の間ィギリスとしてはどこまでも米國と提携して世界平和維持に努むべき立場にあるので米國と捨して歐洲諸國と『協定』を結ぶやうなことはなからう、經濟會議が失敗に了れば各國はそれぞれ國家主義に立脚して利害關係がある國同志で互惠的通商條約を結ぶことになるの外はないだらう、對米爲替は最近非常に騰貴したが、これは弗の下落によるものであつて圓の方からこれを安定させる樣な方法はない、恰も富士にかゝつた雲の如きものだ

米の延期說 佛の即決說で 揉み拔いた休會案

遂に六日上程討議と決定

(東京五日發國通) 本日の幹部會が會議休會案の討議を避けた理由は米國のハル長官から米國代表部は更にル大統領と打合せを行ひ度い意向であるから、その餘裕を得るため幹部會の討議を來る八日迄、ひと先づ延期して頂き度いと提議し、之に對しフランス以下歐洲金本位各國代表より休會案の即決を主張し結局英國側より妥協案として幹部會を來る六日迄延期すべきことを提議し可決するに至つたものである

北鐵讓渡第四次交渉 五日午後開催

先づソ聯案を先議

(東京五日發國通) 北鐵讓渡の第四次商議は午後二時半次官官邸に丁士源公使が司會者となり開催されるが滿ソの主張に大懸隔あり形式的順序としてソヴィエート案を先議するが、會議劈頭より相當紛糾し滿ソ協商は實質的討議に入らざるに早くも暗礁に乘入れんとする形勢がある

外相訪問 北鐵問題に就き 意見交換

ユレニエフ氏

(東京五日發國通) 駐日ソヴエート大使ユレニエフ氏は四日午後四時半內田外相を訪問ソヴエート通商代表部に暴漢侵入の件に就き外相より見舞の言葉を述べ、ユレニエフ氏は目下進行中の北鐵讓渡交渉に就き日本政府の好意的仲介助力を希望し詳細に亘つて意見を開陳、之に對し外相は本問題は蘇滿兩國に關するもののみならず極東平和樹立の鍵である故に商議の前途に如何なる難關に逢着するとも驚かず大局的見地より交渉の成立に向つて努力されたいと激勵種々意見を交換した

ポグラ封鎖問題に 蘇聯側の抗議案を一蹴

(ハルピン五日發國通) 北鐵督辦李紹庚は北鐵副理事長代理バンドーラ氏に對し東部國境ポグラ驛のポイント封鎖の結果ウスリー鐵道の蒙むる損害は全く北鐵勞農側首腦部の非合法的行爲によるものであるから、滿洲國側の毫も關知するところでないと勞農側の抗議に逆襲し、勞農側の要求を言下に一蹴した

孫其昌省長 近く赴任せん

省政改革の意味で 廣汎な人事異動あらん

黑龍江省長に榮轉した孫其昌氏は病氣の爲赴任を延期してゐたが、この程全快し二、三日中にチチハルに向け出發する事に決定した、同氏の赴任は前省長たる馬占山、程志遠韓雲楷等の亂脈な省政治を革正し王道の實を擧げる意味から多大の期待を以て迎へられて居り、從つて惡政の根源たる情實人事の積弊を廓し新興黑龍江省建設の第一歩として廣汎に亘る人事異動が豫想され各方面の注目を惹いてゐる

天氣と氣溫

けふの天氣南西の風晴一時曇 五日の氣溫最高三十三度二最低二十一度六

熱河の治安につき

蜂谷總領事語る

(奉天四日發國通) 蜂谷奉天總領事は三日午後四時、熱河視察旅行より歸奉したが次の如く語る

熱河省內の治安は、自分の豫想と全然反對で非常に良好な狀態であつた、唯平泉凌源間と承德東方に多數の匪賊が居るがそれ等も殆んど活動力を奪はれ、漸次自滅しつゝある、兎も角省內の治安は完全に維持されてゐる

考查部設置案 大體の成案を得

(東京四日發國通) 懸案の外務省考查部設置に關する勅令案は久しく樞密院審查委員會に留保されてゐるが、重光外務次官は就任以來之が實現を期し、樞府側の要望に基き過般來該案につき關係官との間に協議を重ねた結果大體成案を得たので、近く非公式に二上書記官長と會見、該案を提示し、之に對する樞府側の意向を聽取する筈である

太平洋征空と 南洋諸島の重要性

海軍大佐 關根郡平

□

南洋群島には水上飛行機の基地は到る處に在るが、陸上飛行機の基地として使用可能の場所も決して尠くない、從て航空の發達の爲に南洋群島は價値を加へたと謂ひ得るのである、將來極東が發達し世界各國との交通が頻繁となる場合には南洋諸島は益々重要度を增加するであらう

□

對米航空路に就て研究するに米大陸から東京迄の五千浬は長きに失し、如何しても中繼地を必要とするが、之には南北の兩路がある、北方路は夏季以外には利用出來ないのみならず、夏季とても霧が深く且氣象が激變するのが常であるから安全とは謂はれぬ、南方路は必然布哇を通過するがそれから東京への直距離は三千余浬である、從て之も長きに失するからしてどうしても南洋諸島を通過しなければならぬ、換言すれば南洋諸島及布哇を經由するのが日米間唯一の安全航路である

□

然らば布哇から如何なる地點を通過するかと云へば、飛行機の種類に依つて違ふが概略次表の通りである

機種	中繼地
陸上機	ホノルル、ミッドウエー、ウエーキ島、南方諸島
水上機	ホノルル、ミッドウエー、マーシヤル群島中の一地南方諸島

斯樣な航空には陸上機は危險が多いから水陸兩用機が最も適當であらう、又各中繼地には通信、補給、宿泊、氣象觀測飛行機收容及修理工場等の諸施設を行ふのは勿論である

□

現今和蘭の經營に係る航空路は歐洲から爪哇のバタヴィア迄伸びて居るが、之と日本とを連結する航路が三つある、第一は新嘉坡から佛領印度、支那及香港を經て台灣に達するもので、第二はバタヴィアから北進し馬尼剌を經て台灣に達するもの、第三はバタヴィアから北東に進みパラオに出て島嶼線に沿つて南方諸島に達するものである、第一、第二共支那海を通過するが同地方は年中約五ケ月は北東信風が連吹し、天候も亦險惡であるから航空には都合が惡い、此の點から云へば第三航路は都合が良い、尤も支那南方面には既に相當の施設があり、且近き將來に於て九州から台灣迄の航路が開設されるから差當り南洋諸島を經由する必要はないかも知れぬが少くとも將來の爲着目に値する航路である

□

三者の優劣は兎も角として、現在船便に依るときは米國を經由しても倫敦東京間の旅行には三週間を要し始終議會が開かれてある國では政界の名士は到底訪日の機會を得ることが困難である、故に若し航空路が開かれたならば現在ロンドンからバタヴィア迄は九日で飛べるからして其の後何れの航路に依つても東京迄は三日あれば充分であらう、斯くして倫敦東京間は二週間で交通出來ることとなり歐洲政界の名士も日本に來易くなり日歐親善の爲にも好都合であらう

□

要するに航空から觀察すると南洋諸島の價値は東から西に到るに從つて減少するのである、然し南洋諸島を經由する表南洋と日本との間の海運が盛になれば之と並行した空運が必要となることは疑ひない處である

再び東京へ エドワーヅ氏

外交部顧問エドワーヅ氏は昨夕東京より直行歸京したが氏は本日午前十一時執政と會見午後四時武藤軍司令官と會見其他鄭國務總理、謝外交部總長、張實業部總長、榮中銀總裁等政府要路と會見、歸京の挨拶並に今後の打合せを行つた上明朝九時發列車で朝鮮經由再び日本に向ふ事となつた尙エドワーズ氏は本月中旬頃橫濱出帆米國經由ロンドンに向ふが最近滿洲國に對する歐米各方面が理論的承認、不承認は別として滿洲國の實狀を知らんとする聲が高まりつゝある折からとて同氏の外交手腕は大いに期待されてゐる

落札工事

△ハルピン競馬場新設工事 開札五日午前十時
落札 三〇八、三〇〇圓 大同組
二番札 四一八、六〇〇圓 中村組

△奉天競馬場新設工事 開札五日午前十時
落札 二九七、〇〇〇圓 三田組
二番札 三五八、〇〇〇圓 大林組

工事入札

△和順鄕滿入移轉地道路築造工事入札 七日午後三時入札、國都建設局

入札

需用處用度科(五日)

△雜誌製本、一四冊 一二圓六〇 三省堂
△雜誌製本(クロース金文字入)三三冊 二八圓八〇 同
△歲出簿、六〇冊 一四七圓〇〇 滿洲日報社
△金錢出納簿、九〇冊 二七九圓〇〇 同
△歲入簿、四〇冊 一〇二圓〇〇 同
△トンシングクロス、一本 二六圓五〇 內田洋行
△陽畫感光燒付(特大)四二枚 一三圓四四 同
△郵便物發送及郵券受拂簿、六冊 一七圓四〇 近澤洋行
△許可證票、一〇、〇〇〇枚 二六圓五〇 近澤洋行
△槍械許可執照、一〇、〇〇〇枚 五二圓〇〇 近江印刷所
△滿洲國大觀、一、〇〇〇部 九七〇圓〇〇 滿洲日報社
△ロットペル(no六九九)一〇打 一五圓〇〇 伊藤商店
△筆ア、一五〇個 八〇圓二五 文業官紙局
△荷造用品(繩莚、外)一三點 一三八圓八四 科軒洋行

鄭總理を名譽總裁に 東亞產業協會生る

設立記念にポスターを作る 本部を新京に置く

滿洲建國以來一年有半未だ日尚淺しと雖も帝國の國際聯盟脫退は日滿兩國民の「決意」をより强固ならしめて克く協力其の實を發揮し今や滿洲國の產業建設はその堅實なる步みを運び着々として鋭意建設の大理想を具體化しつゝある、この秋滿洲國に於ては東亞特に滿蒙の產業開發に關する事業を行ふ爲今回東亞產業協會の設立を見るに至つた、該協會は本部を新京に置き名譽總裁として鄭總理を推戴する筈でこの劃期的大偉業の完成を期し東亞產業協會設立を紀念する爲茲に產業建設ポスターを「募集」する事となつたから應募者は左の規定に準じて本月三十一日迄に新京日本橋通五十五番地東亞產業協會宛送附せられたい

募集規定

一、ポスターは滿洲國の鑛工業、農業、牧畜、林業、移民、交通、都市計畫の一乃至數項を包含表徵せるものたる事

二、應募作品はケント紙大版半截（縱八十二糎、橫五十六糎）としポスターの原畫たり得る事

三、應募締切期日 發送地郵便局の七月三十一日附の消印あるものたること

四、審査は新京に於て特に展覽會を開催し觀覽者の一般投票を參酌し審査員に於て決定す

五、賞金
一等 五百圓 一名
二等 三百圓 一名
三等 一百圓 二名
選外佳作 五十圓 五名

六、應募作品には裏面に住所姓名年齡を明記し書留郵便にて送付すること

七、當選せし作品の版權は主催者に歸屬し其の他作品と雖も一切返還せず

八、受付場所 滿洲國新京日本橋通り五五

昭和八年七月五日 東亞產業協會
主催者 東亞產業協會
後援者 關東軍司令部 滿洲國實業部 南滿洲鐵道株式會社

小城子農場 水利紛爭解決

堀內警部補の斡旋で

新京日本橋通五十八番地中野常次郞氏の經營にかゝる小城子農場七百天地の水利紛爭は昨年耕作期から未解決でもちこされ「本年」の耕作に支障を來してゐたが解決方につき新京總領事館警察署に嘆願して來たので同署から堀內警部補が現地に出張三日間に亘つて斡旋圓滿解決をなした、中野氏の經營農場は伊通川から十八丁の間廣地を堀割り水路を造つたが河川と農場の落差が少い關係上灌漑が面白くなく且つ豪雨の際水路が氾濫し滿人農民の耕作地が非常な被害を蒙るので本年は更に伊通川の堰止から二十丁上流に水の取入口を設け三十三丁を堀割つたところ、灌漑が良好であつたが、同堀割水路の兩側の地主十一名は自分等の耕作地に「氾濫」するをおそれ紛爭を續けてゐたもので、堀內警部補の調停により左の條件で圓滿解決を見た

一、取入口に完全な閘門を設け水量を調節すること
二、水路が道路を橫斷する個所に橋梁を造る
三、水路の設備不完全のため浸水し農作に對する被害額を賠償することゝ尙水路の關係者は水路の保護に關し責任を負擔し且つ故意に損壞する如きことは絕對的に出來ないことに決定した

蒙古學生の來京日程

來京した蒙古學生の新京に於ける日程は左の如くである
△五日 興安總署招待會
△六日 執政府訪問、國務院訪問、中央銀行訪問、興安總署訪問、關東軍訪問、南嶺見學、寬城子見學、協和會主催座談會
△七日 商業學校訪問、最高法院訪問、國都建設局訪問、文敎部訪問、滿洲國協和會中央事務局訪問、關東軍招待會出席 午後十時出發

活動力を喪失した 東邊道の朝鮮人主義者團体 北平に逃避せん

過ぎる日滿兩軍の東邊道大討伐により一時潰滅に瀕した朝鮮民族主義者團體國民府はその後殘留幹部が本據を淸源縣內に置き四散せる黨員を糾合しつつあるが新に治安維持のために分散配置せられたる日滿兩軍の嚴重な警戒により軍資金の强制的徵集及び黨員の獲得等が意の如く進展せず、これがため最近總司令梁荷山副司令梁瑞鳳及各部委員等の幹部はこの際本據を北平に移し國民黨の援助を得て反滿抗日の策動を續ける外目下のところ手段なしとの意向に傾きつつあるものの如く、既にこれが先發隊として數日前幹部數名が同地を脫出大連經由北平に潛入したと

九勇士の遺骨 內地へ

【大連九日發國通】匪賊討伐に名譽の戰死を遂げた獨立守備隊所屬故荒木步兵少佐以下九勇士の遺骨は五日出帆のハルピン丸で悲しき凱旋の途に就いた

本派本願寺 會衆一行 來る八日着京

本派本願寺會衆佐竹大雄師以下八名は大連、奉天を經て八日來京各方面を視察のはず

郵便ポストの 位置變更增設を行ふ

市民の便宜を考慮に入れて 新京局で大々的調查

人口の增加と共に最近目立つて家屋が周密となつて來たので新京郵便局では事變前其儘である市內の郵便ポスト約五十個の位置につき大々的調査を開始してゐるがその結果によつて增設或は位置變更又は撤去等市民の便宜を主眼として近く大異動を行ふと

新京中學校 夏期臨海 教育實施

新京中學校では水に惠まれぬ新京で酷暑に喘いでゐる生徒の健康向上をはかる爲に目睫に迫つてゐる暑中休暇を利用し七月十一日から十九日迄大連星ケ浦海水浴場に於て夏期臨海教育を實施する事となり同校では大童となつて諸種の準備を進めてゐる希望の生徒等は一應校醫の健康診斷を行つてその適否を決定し來る十日午後零時四十分發にて出發の予定である、なほ當時の日課表は左の通りである

日課表
七月十一日(火)午前 部屋割及諸注意 夕食後座談會
七月十二日(水)午前 級別二班を決定す
七月十三日(木)午前 各班別にて遠泳
七月十四日(金)午後 大連市內見學
七月十五日(土)午前 各班別の競泳會及型泳
七月十六日(日)夕食後大連市內へ夕涼
七月十七日(月)午後進級試驗
七月十八日(火)水泳大會 夜茶話會
七月十九日(水)午前 歸省準備九時宿舍出發

携帶品
一、學習用具(特に夏休課題)
一、毛布一枚(寢具不足のため二枚折のもの好都合)
一、寢衣一枚
一、タオル二枚(二枚の中一枚は湯上り用大型のものを可とす)
一、水筒

遼陽城外に セメント會社設立

林鶴皐氏打合に赴日

滿洲國民衆生計會長林鶴皐氏はさきに實業視察團として赴日しその際第一相互生命保險會社々長矢野恒太氏並に實業家を訪問し日滿合辦で新京に日滿貿易會社を設置すべく運動をなしたが種々の事情から遂に失敗となつてゐた處今回同氏は東京實業家今井五介氏と協議をなし遼陽城外趙家屯に資本金五百萬圓の日滿合辦滿洲國セメント株式會社を設立すべく運動中で、既に實業部總長の內諾を得之が具體的打合せのため四日午前九時新京發列車で隨員三名を伴ひ赴日した、滯在期間は三ケ月の豫定である、歸京直に株式募集に着手するものである

あすは『七夕祭』

その起原と傳說! 物寂しい新京の催し

七日は「七夕祭」の日だ、滿洲では幼稚園、小學校、女學校などで七夕祭の催しがあるだけで一般にそれを見受けられないが、內地では學校でも家庭でも葉のついた竹枝に五色の短册やいろ〳〵の折紙、切りぬき細工を結びつけたのをたてゝ七夕祭をやる、その起原は支那にあるけれど我國に傳つたのもずいぶん古い昔で今から千四十余年前延喜の頃からであるとか、さうして一番さかんに行はれたのは「元祿」時代だといふ、今でも關東地方や東北、北陸ではさかんにこのお祭をする、七夕祭の起元傳說は

その昔あゝ高い遠い空にかゞやいてゐる天の河の東の岸に織女星がゐた、さうして毎日機を織つては、紅や紫、綠、黃色とりどりの「織物」を織つては美しい雲にしてゐた、織女星の父に當る北斗星は織女星が年頃となつたので天の河の西の岸に住む羊飼ひの「牽牛星」のお許に嫁入らしたするとどうしたことかそれから織女星は元のやうに働かなくなつた、機を織つても巧く織れない、そこで北斗星が怒つて牽牛織女の仲を裂いて天の河の東西に別居させ「一年に一度だけは逢つてもよろしい」とその日を七月七日と指定した、爾來七月七日は織女星が鵲の背に乘つて天の河を越へ牽牛星に逢ふそれも若しその夜雨が降ると天の河の水が增して河が越せず「來年」を待つより外はなかつた

この傳說に若い女たちは思ひやり深くどうか織女と牽牛がうまく逢はれるやうにと祈りまた織女星のやうに仕事が巧くなるやうにと願ひかけたのがこの七夕祭で乞巧奠とも唱へる、その夜は盥に水を張つて星影をうつし、その織女星が天の河を渡るところが見へるとしたもので左の紹介する有名な歌人たちの作品でそれがうかゞへる

七夕の歌

彥星とたなばたつめと今宵あはむ天の川瀨に浪たつなゆめ　柿本人丸

天の川あくる岩戶もなさけしれ秋のなぬかの年のひと夜を　前中納言定家卿

名殘をやなれもしるらむ七夕の別れを送るかさゝぎの聲　參議雅相卿

夕立に水まさるらむ天の河はるかにわたせ鵲の橋　民部卿爲家

聞かばやな双つの星の物語たらひの水にうつらましかば　建禮門院右京大夫

彥星の行きあふかけをうつしつゝたらひの水や天のかはなみ　民部卿範知元

七夕の心やこよひはれぬらむ雲こそなけれほしあひの空　慈鎭和尚

滿員續きの ヤマトホテル納涼園

今月に入つて八千人

いよ〳〵本格的暑熱に入つた今日このごろいつものやうに夜に入つても凉風がたゝず市民は凉を趁ふて散步に出るが「往來」はまるで砂原を步むやうに却つてあつさを增すばかり、殊に所謂新京銀座吉野町は灯影を慕ふ夏虫のやうな人だかり、雜踏芋を洗ふが如しで納涼にならず、西公園は少し淋しくもあり、女子供ばかりではとの懸念もあるので、一番重寳がられるヤマトホテルの納涼園の利用者が多く先月末は驟雨に見舞はれて閉園の夜ばかりつゞいたが今月に入つては毎晩〳〵大繁昌四日夜までの賣揚げが二千圓ちかく殊に三四の兩日の如きは九時頃は空席が無く入園券を賣止めたといふ盛況、二十五錢出して入園したら山あり池あり樹々の綠はいよ〳〵深くトウ〳〵と漲り落ちる瀑布の音も凉味を「滿喫」することが出來るので日鮮滿露人は競つて足を向ける、先づこれから先一ケ月間くらひはホテルの支配人ホク〳〵ものであらう

新見豐前守訪米の 挿繪新聞を外務省へ送附

佐藤總領事から

(東京五日發國通)佐藤ロスアンゼルス總領事から四日外務省宛萬延元年新見豐前守第一回遣米使節がニューヨーク訪問の情景を揭げた珍奇な挿繪新聞を送つて來た、右はロスアンゼルス在住の親日家ウオルター、ハート、ソオード氏から寄贈されたもので一八六〇年ニューヨーク市發行の五月及び七月挿繪新聞であるが、豐前守が堂々とニューヨーク市長を訪問する圖から、大舞踏會を物珍らし氣に見物したる圖等全面「日出づる國の士」歡迎に埋まり、先覺者が西洋の文物に驚異の目を見張つて居る有樣が髣髴として居る、外務省では日、米外交史の貴重なる一資料として近く帝室博物館か帝大圖書館に寄附して繪の說明記事を飜譯して一般に公開し度いと意氣込んで居る

滿洲國に於る 治安恢復の實況(一)

總務廳次長 阪谷希一

治安の確保は云ふまでもなく、諸政改善の基礎である、滿洲國は建國と共に治安の維持を大眼目として、之に全力を傾倒して、其恢復に努力して來つた、即ち大同元年の豫算編成に當りては財政の見透のつかなかつた際であつたにも拘らず、治安の維持の爲には財政上許す限りの費用を捻出したのである。大同元年度歲出(追加支出を含む)合計一億三千二十五萬六千圓(國幣)あり、軍政部經費四千二百四十[illegible]警察費一千二百六十三[illegible]八千圓が、治安維持費に計上され、總歲出額の約四割二分を占めたと云ふ事實を見ても此の點首肯出來るであらう。

顧みれば建國直後に於ては各種の匪賊が隨所に跳梁して事實主要都市と之を連絡する鐵道沿線以外の土地は、大部分彼等の橫行を禁じ得なかつたと云ふ狀態にあつた

然るに建國以來一ケ年有餘を經た今日に於ては、日本國軍の獻身的努力と、滿洲國軍隊及警察隊の之に應ずる動作に依つて、顯著なる成績を示して居る。

此處で一寸斷つて置くが、滿洲に於ける匪賊の跳梁は夏に多く冬は少いのである。夏期高粱繁茂の時季は、彼等にとつて書入れ時季である。冬は此の反對で、滿洲全土は氷原化し身をかくす處なく、且頗る討伐し易いのである。故に長江の流に時期を別つて干滿の差有るが如く滿洲の匪賊も、時季を別つて消長するのである。從つて匪賊數の比較は此點に留意して考へねば無意味である

滿洲に於ける從來の例によると、夏の匪賊數は大体冬季の匪賊數の約三倍に當つて居る、故に現在全滿洲の匪賊を合算して四、五萬位とすれば夏には約其の三倍位となる可能性があると見て差支ないのである

尙序に云へば、既往一年有餘の實績に徵し、滿洲に於ける匪賊を類別すると大体五種に區別される、即ち

(一)政治的匪賊、即ち馬占山丁超、蘇炳文の類である。簡單に政匪と言つて置く

(二)職業的匪賊、夫々大小の頭目に統率せられ匪賊を業とする徒輩である、簡單に職匪と言つて置く

(三)民匪、良民の物資缺乏の爲匪賊化せるものである

(四)宗敎的匪賊、大刀會とか紅槍會とか云ふ手合である簡單に宗匪と名付けて置く

(五)次は雜多な匪賊、即ち上述の樣な旗色鮮明な連中でなく、良民が物資缺乏のために匪賊化したのや、又强制されて匪賊になつたと云ふ樣な部類を總稱したもので、假に雜匪と記憶されたい。

既に周知の如く現在では政治的匪賊は總て掃蕩されて了つた、昨年馬占山討伐に際し折柄の大雨の爲、泥海と化した北滿の廣野に於て本庄軍司令官閣下が二度までも現地に赴かれて全軍の將卒を總べられた事や、武藤軍司令官閣下が軍司令部を錦州に進められ實に疾風迅雷耳を掩ふ暇なき速かさで、熱河全省を席捲し之を平定せられた事は、今尙讀者の記憶に新たなる所であらう。斯くして所謂政匪は一つに皇軍將兵の努力により今や全く全滅に歸してしまつたのであつて、滿洲國官民一同の深く感謝致して居る次第である但し職業的匪賊、宗敎的匪賊、雜種匪賊等は一時に之を全滅することは困難であるが此等も亦漸次消え行くべき運命を持つて居る。今年の高粱繁茂期に對しては、日本軍が所要に分散配置の姿勢をとり、滿洲國軍隊、警察隊との統制連繫を充分密にして、之に善處する手配が整ひつつあるから、鮮かなる成績が擧げらるる事と信じて居る。

先年匪賊の猖獗を極めた當時、新京で余は大谷光瑞伯にお目にかかつたが、其節大谷伯が「自分は澤山佛書を讀んだが、苟も樂土と名を打つた所にはどうも匪賊は居ない樣である云々」と言はれたのには私は實に苦笑を禁じ得なかつた。其當時の情況と今回の情況とを比較すれば實に著しく良くなつて來た

全滿女子排球大會

各名流夫人を役員に推戴 九日盛大に開く

全滿洲國女子排球權の一大爭覇戰たる滿洲國體育協會主催の女子排球大會は來る九日午前九時から新京高女校庭において開催さるべく、總裁に鄭國務總理、會長に謝外交總長、顧問に各部總長その他の名流夫人を推戴して盛大に開催されるはずで參加者は各省、特別區、特別市の各代表排球チームを網羅しバレー、リーグによつて勝敗を決するはずで當日は極めて盛況を豫想され各出場チームとも炎天下に目下血の出るやうな猛練習をつゞけてゐる

傳染病日報

▲本日の發生腸チフス日本橋通金剛金次(一五)同曙町赤木マス子(五ツ)同滿鐵醫院加藤チル子(二〇)赤痢中央通田中皎子(五ツ)同錦町宮川智都(二ツ)同錦町石橋(三)宏(五ツ)赤痢舊競馬場島岡サキ(四九)同富士町野口フキエ(二三)同日之出町今村繁雄(三一)同寬城子橫須賀音次郞(二三)以上十名

趣味と家庭

夏痩の豫防は 養生一つで出來る 滋養分攝取が第一

夏になると所謂夏痩で誰しも二三百匁から五百匁位は目方が減る一體どうして夏痩が起るかといふと、夏は大抵の人は食慾が減り食べる分量が少くなるが、或は折角澤山食べても胃腸が弱つてゐて、食物の消化や吸收が惡いから、從つて熱量の攝取が惡い、ところが斯樣に攝る分量が少いされて、それで足りない熱量を補ふことになるのでこれが夏痩の狀態となるのである

これは十月頃から食慾が出て胃腸の消化吸收がよくなつてくると自然に回復されるが、予防としては先づ十分滋養ある食物を攝ることで、兎角夏はアッサリとしたものを好んで、營養といふ點を忘れ勝になるものであるが、これは充分氣をつくべきことである

昔から言はれてゐる土用の丑の日に鰻を食べる習慣などは巧に夏季の單調に流れ易い食養生に注意を與へてゐるものと見られる、一般に食物としては魚肉でも野菜でも新鮮なものを選び、又人々の嗜好に應じて香辛類を用ひて食慾を促す事もよく、野菜ばかりでなく榮養の多い肉類を時々攝つて「カロリー」を充分補充することを忘れてはならない

從つて平生胃腸の惡い人は夏特に手當をする事は勿論である

尙夏はとかく夜更しが過ぎて睡眠不足勝のものであるから充分眠ることも必要であり また晝食後一時間位の午睡も出來ればやるのが結構である

のに反して夏は失ふ分量が多い、即ち暑さのために皮膚の血管が擴張して汗を澤山出すので、勢ひ體熱を失ひ、又一般に睡眠時間が少くて活動の時間の長くなる關係から結局入るものが少く出るものが多いといふ事になる

斯樣にして入るものの少い分量は体内の皮下脂肪が燃燒

海の外から

□乳母車式刈草器

米國テキサスの原野に最近珍奇な刈草農具が出現した、是は乳母車式刈草器であつて車を押しさえすれば小型エンヂンが爆破して雜草は完全に刈り取ることが出來る仕組で農夫の如き赤ん坊を載せて子守半分で樂々と仕事をしてゐる由

□改善恒久ボール

獨逸庭球界に目下盛んに使用されてゐる一名改善恒久ボールは試合後暗室に仕舞ひ込んで置くとゴム質の疲れが癒え常に新味タップリ無變質の得難いものであると

□ホテルの部屋寫眞

ピッツバーグの一ホテルでは來客毎に事務員が部屋寫眞を呈出選擇に供してゐるが從來の案内サービスの手數が省けて却つて相互の便宜を重寶がられてゐる

□英國スピード王の新記錄

英國のスピード王クードン氏は飛行機、自動車、快速艇等に關し幾多速力記錄の保持者として有名であるが此の程佛國のモントリレーのトラックでブガッチ車を操縦して又新しい記錄を出した

□ロシヤ赤軍の新裝備

蘇聯邦は最近思想ロシヤから軍國ロシヤに早變りして赤軍の新裝備は著しく、世界中の代表的のものとなつて來たが此の程自國製の珍らしい防毒マスクの眼鏡掃きを發明して目下各國の視聽を集めてゐる

□グライダーに小型エンヂン

英國飛行家ローウエルワイルド氏は僅々十四馬カオートバイ用發動機をグライダーに裝備して時速六十四粁、航續一時間半、上昇千二百九十米の能力發揮試驗に成功した

知つて置きたい 蝙蝠傘の保存法

傘立などに立てる際、普通の雨傘は誰しも柄を下にして立てますが、蝙蝠傘は持柄を上にします、しかし傘同樣に必ず柄を下にした方がよいのです

突柄を下にしますと、水はけの惡い傘の先に水が溜つてそこに卷いてある大切な針金が腐敗する結果、傘が早くいたみます

それから蝙蝠傘をしまふときはなるべく折目をつけぬやうにすることが必要です、細く卷いて止めたり袋に入れたりすると、早く折切れがします

鮮魚小賣相場

品名	値	品名	値
活鯛	一〇五	スヽキ	一七
ムツ	一七	氷鯛	四九
サバ	二〇	メチ	八
ヌ鯛	三一	カレイ	二〇
金頭	八	連子	三一
ヒラメ	一六	赤エイ切	一五
アマ鯛	二〇	ボラ	八
甲イカ	六〇	小鯛	四〇
マナカツ	三六	車エビ	六〇
カツオ	四〇	太刀魚	一二
コエビ	一二	ニベ	一二
飛魚	一八	カニ	八
ハモ	二六	ヒラス	二七
ハゲ	二〇	アワビ	五五
サハラ	二六	オコゼ	八
ハマグリ	六	シジミ	五
マス	四五	カマボコ	二一
ウナギ	一二〇	ヤズ	一六

油斷してゐると カビの衣類る出ぐ直 手入れはどうする

梅雨期には一寸油斷してゐると直ぐ衣類にカビが來ます そこ！カビが來た時にはまづ日光にあてゝカビの部分をよく乾かし、ブラシで靜かに擦ると、少しのカビはとれてしまひます、甚いのは擦つたうへを薄いアンモニア水で拭くととれます、黑繻子の帶などは、毛ブラシをかけると毛羽立ちますから、天鵞絨の布に綿を包んで拭きます

カビを長くすてておくと、俗にホシといつて白い汚點になり、これはなか〳〵拔けにくいものですから、カビのうちに早く手入れすることが肝要です

圍碁新手合 (四局の二)

三段 石塚行誠
七子 田中定吉

白の常套手段 動靜を窺ひに行つた (五十三) 黑頭巾評

大子以上の碁は大概の場合、左右兩邊の置石を攻めて行くのが白の常套手段である。白には又さうでもしなければ攻めるものがないからである。

で、白は（五）と頂けて、黑の置石を壓迫しながら黑の動靜を窺ひに行つた。

そこで、黑は（六）と綽ねたのであるが、これは強ひてそう反撥的に闘つて行かなくとも暫らく抛棄して見る手段もある。即ち、黑（い）と上邊へ開いてゐるのである。

すると、假りに白（七）と釣へた時に黑は又下邊の方へ（ろ）と開いて置く事が出來る。

これなぞも確に戰くはないやうであるだが、黑（六）と綽ねて強硬な態度に出て見るのも惡くはない。

といふのは、黑の方には、上下兩隅に二子づゝの締があつて中央部の合戰へ戰してゐるのであるから、黑は存分に闘ふ事が出來る譯である。

孤影悄然

白は（七）と切つて紛擾を捲き起さうといふ肚である。

そこで、黑は（八）と綽ね、白（九）と伸びた時分に、黑（十）と堅く粘いた。

これは紛れがなくて宜しい。

こうなつた姿を見ると（三）の白は孤影悄然として、如何にも心細い感じである。

こゝで、白若し（は）とでも飛べば黑は無論「十一」と押して行く。

續いて、白（に）黑（ほ）白（へ）黑（と）と烈しく押し付けて行くのであるから白は一向詰らぬ。

で白は、「十一」と曲げ付けて（三）の白を攻合に據つては棄る手段に出た。

白としては蓋し已むを得ざるに出た溫順しい手段かも知れぬが、何となく無雜作過ぎて惜い感でもあつた。

貧乏世帶

然らば、白には何う言ふ趣向が考へられるかといふと、白「十二」と曲る前に、先づ（ち）と頂けて見るので、黑（り）なら、白（ぬ）黑（る）となつた時に、白「十一」と曲つて行くのである。

そうすると、黑は「十二」と飛び頂けても、白「十三」黑「十四」白「十五」の時に、黑「十六」とでも綽ね、白「十七」黑（を）白（わ）となつて、右邊に貧乏世帶を張らねばならぬ窮境に遭遇する。

と言つて、黑（り）と綽ねずに（か）と綽ね出したとするで、白（ぬ）黑（よ）白「十七」黑（り）白（た）黑（れ）白（そ）黑（つ）の時に、白（ね）と黑（か）の一子を捨へて與れると良いのだが、白はそうせずに直ぐに「十一」と曲げて來るに相違ない。

それでは黑益々閉口の姿であるだから、白の（ち）の時に、「十一」と押して振り替りに行くより外に名案もなさそうである。

そこで、白（り）と出で、黑（ろ）と綽ねる結果になるかも知れぬ。

十一 ヘノ十一
十二 ホノ十三
十三 ホノ十二
十四 ニノ十二
十五 ヘノ十二
十六 ヘノ十三
十七 ニノ十四
十八 ヘノ十四

黒船往來

禁轉載上映及上演
(作)寺島柾史
(畫)布施長春

第九十八回

虎穴に入る (六)

眼の眩むやうな、華麗な船室に通された武七郎は、ひとり取殘されて氣の落着くのを待つてゐた。が、氣が落着くにしたがつて、やはりおのれの扮裝が、この室と甚だしく不調和であることが認められてきた。その不調和は、つまり日本とヨーロッパ諸國との開化の差異であつたのだ。三年間蝦夷奧地を巡視して都の近況をわきまへぬ武七郎ではあるが、どうやらこの開化の差異が空恐ろしいやうな氣がした。

――これは愚圖々々できぬぞ。いつまでも、こんな打裂羽織や裁袴の、チョン髷で威張つてもをられぬわい。日本もヨーロッパの文明に追ひついて、競爭する氣でなければ、國は滅びてしまふだらう……。

これは當然、武七郎の胸に、焔となつてもえさかる慷慨だつた。

同時に、かれの胸中を往來したものは、主君松前崇廣の大抱負である。腹心の家臣を蝦夷奧地に派して國防警備の大設計の下圖をつくらせやうとする一方で、老中一統の攘夷を排して開國通商を說く卓見であつた。

――おゝ、これはうかつに談判をはじめられぬぞ。開國通商と國防を、一緒くたに決行せねばならぬ。累卵の危きにある日本現狀だ……この船をたづねるまでは、あのロマの典膳の口車にのつて、すでにフランス艦隊滯留を默許のはらであつたが、かうなると、一番、われらも態度不鮮明にしておかねばなるまい。さうだ。けふのところは、あの箕浦を一役使つてうまくのがれる工夫をしようか。そんなこともあらうかと、特にあの男を連れてまゐつたのだ。いや阿呆も使ひみちによるとはこのことか〜〜』

深慮遠謀の武七郎が黒船の船室の華麗さに打たれて、急に意を轉換さしたほど、やはりある意味での曲者なのだ。

急に扉が開いた。

丸窓から、いつぱいに射し込む海光を浴びてきちようめんに椅子についてゐた。武七郎がひよいとふりむくと、通譯官ロマンの典膳、それにつゞいて若い士官、物々しく入つて來たのだ。

『ようこそ』

典膳は、番所を訪ねたときとちがつて外國流に手を指しのべ、握手を求めた。

『一昨日は失禮をいたした』

『いやなに、かへつて小官こそ……で、御同役は？』

『夏川氏は、けふ所用あつて不參。拙者一人にてすべてを代辨仕る』

『それは〜〜お役目御苦勞に存ずる』

『で、ロマンどの』

『え』

『けふは、モリエール少將閣下にお眼にかゝれませうな』

武七郎は、何故か念をおした。

『むろんのことでござるよ。へゝゝ』

典膳は、それをなんと受けたものか大口あいて笑つてみせた。

そこへ水兵が二名入つて來た。一人は銀盆にギヤマンの酒瓶と杯、他の一人は、同じく血の滴るやうな燒肉を盛つた皿……それらを運んできて、うや〜〜しく圓テーブルのうへにならべた。

『時期でござる。船中何んの風情もないが一ついかゞ――』

典膳は、ギヤマンの杯を武七郎に差した。

『…………』

はゝア、御馳走でまづ籠絡しようとするな……と、はらのうちでおもつた。